



使用条件範囲

1,温度 -20° c ~ 50° c (耐久温度 70° c)
 温度 60° c 以上において内液膨張によりアクリルの変形があり水平精度は、変わらないが
 感度がレンズ面の膨張により、70° c 24Hr 後 気泡 1mm 移動のばらつきがで感度鈍化を起こす。
 ただし、先に記述したとおり、水平面との中心精度に異常はない。
 又、素材がアクリル材を使用していることから薬品類 (特にアルコール等揮発系) に対し弱い。

試験結果 lot 10,000 に対し 1,000 個を適宜抽出

冷凍試験 -25° c / 24hr
 恒温層 50° c / 24hr
 70° c / 24hr 耐熱試験 (感度変化発生)